

当機構における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年7月19日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター(岡山県苫田郡鏡野町上齋原1550番地)の一般施設で安全管理業務に従事している請負企業の作業員1名が、新型コロナウイルスに感染したことが7月14日(木)に確認されました。

当該作業員(30代、男性)は、保健所より感染者(同居家族)の濃厚接触者であるとの連絡を受け、健康観察期間後に医療機関にてPCR検査を受検した結果、感染が確認されたものです。なお、当該作業員は、原子力施設の保安に関わる者ではないため、当該施設の保安維持に影響はありません。

今後も、保健所の指導のもと当機構内外への感染拡大の防止と原子力施設等の安全確保を最優先に関係各所と連携し適切に対応してまいりますとともに、当機構従業員及び請負企業作業員の健康状態把握と感染防止対策の徹底に努めてまいります。

感染者やその御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。